

# ななかまの CTG

NO.560 全日本建設交通一般労働組合秋田県本部機関紙  
 2023年3月6日発行 〒010-0976 秋田市八橋南1-2-29  
 TEL018-823-7748 fax018-823-7751  
 Email: kenkourouakita@bz03.plala.or.jp



2023年春闘が始まりました。秋田運送支部は、2月16日に要求書を提出しました。内容は、日給月給制・出来高制の基本給を月額36,000円引き上げること、最低保証を見直すこと、出来高制の社員に通勤手当を支給すること、荷主に対して積極的な運賃の値上げ交渉を行うことなどの統一要求と、職場（秋田港、セメント、秋操、仙台）要求です。1回目の団体交渉を3月1日におこない、2回目を10日に行う予定です。

上の写真は2月25日、くらしと労働会館で開催された県労連の「組織拡大全県交流集会」。各地、各組合の組織拡大の経験を学びました。

## トラックダンプデモ

とき 4月9日(日)

ところ 秋田市向浜の物揚場 (予定、下の地図)

第24回トラックダンプデモ(4年ぶり)を実施します。

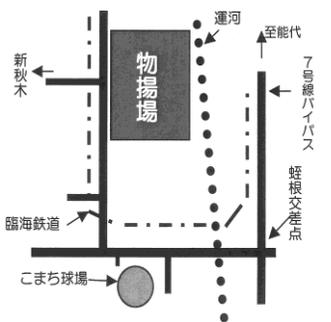
- ◆集会は10時開会、デモ出発は10時30分です。
  - ※車両の物揚場集合は9時、横断幕などの準備をします。
  - ダンプ10台、トラック10台以上を目標にとりくみます。
- より多くの組合員の皆さんの参加を！

賃金、運賃・単価引き上げ、労働条件改善、憲法改悪反対、インボイス導入反対、消費税減税実現、大軍拡反対などの要求を持ち寄り、県民にアピールします。

※お昼の弁当を用意します。

### ◆デモコース

向浜物揚場⇒蛭根交差点右折  
 ⇒臨海十字路左折⇒山王大通り  
 ⇒竿灯大通り⇒中央通り⇒秋田駅前  
 ⇒広小路⇒竿灯大通り⇒山王大通り  
 ⇒臨海十字路右折⇒蛭根交差点左折⇒向浜物揚場



## 第44回 平和憲法をまもる 秋田県民集会

講演

「憲法で日本の安全と国民を守る  
 -大軍拡の危険とでたらめ-」

講師 川田 忠明さん

プロフィール  
 1959年東京生まれ。東京大学経済学部卒。世界の反核平和運動との交流連帯を中心に活動。40カ国以上を訪問。各国の平和集会にパネリストとして招かれ、在日米軍基地の実態や憲法9条、日本の運動を紹介。国連総会、核不拡散条約(NPT)再検討会議に度々参加。2017年に核兵器禁止条約を採択した国連会議にも参加。日本平和委員会常任理事 日本原水協全国担当常任理事



主催 憲法改悪反対秋田県センター  
 秋田市中通7-2-21 秋田県労連内 TEL (018) 834-1808

日時 2023年  
 5月3日  
 (水)

13:30~15:30  
 開場 12:30

場所

秋田県児童会館  
 子ども劇場  
 秋田市山王中島町1-2  
 (018) 865-1161

資料代 500円

その他

#県内の活動報告  
 #集会アピール採択



主権は米国にあり



ミサイルに食われてしまう

八面六臂(はちめんろっぴ)  
 早いものです。年が明けてから二ヶ月今年は、十二支で言えば卯年で、十二支十干で言えば癸卯(みずのと)です。陰陽五行思想によれば、干支4番目である卯は、「木の陰」で季節は春。木は天に向かって伸びる樹木のごとく成長を表し、陰は、優しく穏やかな性質を表します。癸は、十干の最後、10番目で「水の陰」となります。水は、流れる場所によって形を変えるように、柔軟で大らか、また。陰ですので雨水など静かに潤いを与える水を表します。癸の「水」は卵の「木」を育てる、相生の関係です。▼ここ数年コロナ禍で感染拡大が私たちの生活に大きな影響を与え、廃業や引き続き休業など余儀された方も多くいたと思います。しかし、一方でだんだんと感染状況が好転し、コロナからの回復の兆しが見え始めてきました。また、コロナは未だ収まっていないとはいえ、人も経済も動き出しました。今年、水を育て木が育つように、新たに始めたことが成長する年になるとよいですね。

▼今年卯年。ウサギは穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。また、脱兎のようにスピーディーに景気が回復するのではないかと期待されます。▼最後に、ウミのように深く広く・サバのように果てしなく・ギラギラと星のように輝く一年にしませんか。

(正)

